

北海道社会学会ニュース

H. S. A. NEWSLETTER

発行：北海道社会学会事務局
〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目 市民活動プラザ星園201
北海道NPOサポートセンター気付
FAX:011-200-0974 Email:socio@npo-hokkaido.org 担当 菅原
郵便振替口座 02760-3-3085

HOKKAIDO SOCIOLOGICAL ASSOCIATION
c/o Hokkaido NPO Support Center,
ShiminKatsudo Plaza Seien 201, Minami8 Nishi2, Chuou-ku, Sapporo
064-0808 JAPAN URL <http://www.hsa-sociology.org/>

編集責任者：大國充彦（庶務理事） 札幌学院大学経済学部 ohkuni@earth.sgu.ac.jp
〒069-8555 江別市文京台11番地 TEL 011-386-8111(5124)

北海道社会学会役員選挙について

会長・理事・監事選挙を行います。

4月中旬に、投票用紙・選挙関連資料などを郵送でお送りします。投票締切は4月末日頃を予定しています。

2016年会計年度までの学会費を2017年3月31日現在で完納していない会員には選挙権・被選挙権がありません。

この選挙で選出された会長・理事・監事の方には、2017年6月10日（土）に北海道情報大学で開催予定の理事会への出席をお願いすることになります。

第65回北海道社会学会大会について

第65回北海道社会学会大会は2017年6月10日（土）に、北海道情報大学（江別市：開催校担当は加藤会員）で開催します。大会プログラムはニュース次号（5月中旬発行予定）に掲載します。

シンポジウムについて

研究活動委員会および理事会において、次のテーマでの開催を決定いたしました。

「社会調査教育と社会学の現在」

社会調査にまつわる授業科目なかでも調査実習は、社会学のカリキュラムをもつ大学において古くから実施されてきた。このシンポジウムでは、道内の各大学で実施されている社会調査教育の現状について、とりわけ調査実習の動向を中心にご報告をいただくとともに、そうした社会調査をめぐる教育がもつ社会学にとっての意義について議論したい。

報告：平沢和司会員（北海道大学）、中田知生会員（北星学園大学）、西浦功会員・西脇裕之会員（札幌大谷大学）、内田司会員（札幌学院大学）。

討論者：酒井恵真会員（札幌学院大学名誉教授）、濱田国佑会員（駒澤大学）。

一般報告の申し込みと報告要旨の提出について

一般報告をご希望の方は、下記の要領に従って、

(1) 報告の申し込みと (2) 報告要旨の提出をお願いいたします。

(1) 一般報告の申し込み

①本学会ホームページより「報告申込書 2017」(Word版)をダウンロードしてください。

②同用紙に必要事項を記入のうえ、研究活動委員会（担当：木戸功委員、e-mail:kido@sgu.ac.jp）まで電子メールの添付書類でお送りください。ファイル名は「報告申込書 2017○○○○.doc」(○○○○は報告代表者の氏名の漢字表記)としてください。

③申し込み期限は2017年4月17日（月）10:00（期限厳守）とします。2017年4月15日（土）までに2016年度（2016年6月請求）までの会費を、かならず郵便振替によって完納してください。完納されていない場合は報告できません。

④研究活動委員会は申し込みのメールを受領後、その旨の返信メールをお送りします。数日たっても返信メールがない場合は委員会へご確認ください。

(2) 一般報告・シンポジウム報告要旨の提出

①以下の書式でWordによって報告要旨を作成し、研究活動委員会（担当：木戸功委員、e-mail:kido@sgu.ac.jp）まで添付書類でお送りください。ファイル名は「報告要旨○○○○.doc」(○○○○は報告代表者の氏名の漢字表記)としてください。なお、タイトルや報告者は、報告申し込み時と完全に一致させてください。この段階での変更はできません。

【書式】A4版1頁40字×40行を2頁までとします。1枚目は上7行に、報告のタイトル<14ポイント>（必要に応じて副題<12ポイント>）、所属と氏名<12ポイント>を記入して下さい。本文は<10.5ポイント>でお願いします。文字フォントは、和文は明朝体、欧文はcenturyを使用し、ページ設定における余白は、上25ミリ、下25ミリ、左25ミリ、右25ミリにしてください。なお、要旨集のフォーマットは北海道社会学会のホームページよりダウンロードできます。

②要旨原稿の提出期限は、2017年5月8日（月）10:00（期限厳守）とします。

【お願い】 ①報告の申し込み、報告要旨の提出は期限を厳守してください。例年遅れる方がいらっしゃいますが、学会の方針として、理由の如何を問わず、遅れた場合はいっさい報告できないことになっております。②報告資格があるかどうか、規程に従って例外なく対応させていただきます。早めに会費の完納等をお願いいたします。③担当者に直接申し出る・手渡しするなど、上記の方法以外での申し込みや提出はできません。

2016 年度第 2 回理事会報告

日時：2017 年 3 月 13 日（月）18:00～

会場：札幌学院大学社会連携センター501 教室

出席者：小内会長、木戸・西浦・角・大國の各理事。

1. 編集委員会

- 『現代社会学研究』第 30 巻の編集状況について
自由投稿論文については 2 本の投稿を受付、査読を行っている。
- 書評については 4 冊を書評対象とした。そのうち、リプライありが 2 本、なしが 2 本である。

2. 研究活動委員会

2017 年度第 65 回学会大会について

- 大会開催校・開催日・シンポジウムについては本ニュース冒頭の記事をご参照ください。
- 開催校と研究活動委員会の役割分担
研活：プログラム作成、司会
開催校：教室運営、懇親会
報告要旨集の担当については検討中である。

3. 庶務

- 研究奨励金の再募集（1 月 31 日締切）について
応募がなかった。

2) 役員選挙について

次期会長・理事・監事選挙のためのスケジュールなどを確認した。

前年会計年度までの学会費を完納していない会員には、選挙権・被選挙権がないことを確認した。

3) 選挙管理委員の委嘱について

内田司会員（札幌学院大学）、佐々木邦子会員（北翔大学）、大國充彦庶務理事（札幌学院大学）の 3 名を選挙管理委員として委嘱することを決定した。

4) 会員異動（2016 年 7 月～2017 年 3 月）

退会 1 名

会員数 133 名（一般 115 名、学生 18 名）

4. その他

次回理事会を新旧合同で 2017 年 6 月 10 日（土）に開催することとした。

会費の納入について

2017 年度会費または未納分会費について、郵便振替用紙〔郵便振替口座 02760-3-3085〕にてすみやかに振り込み手続きをお願いします。年会費は一般会員 6,000 円、学生・院生会員 4,000 円です。

2017 年度会費を納入されていない方には、機関誌第 30 巻（2017 年 6 月発行）をお渡しできません。

5 年間滞納されると、自然退会の扱いとなります。ご注意ください。

会員情報の変更届について

住所や所属が変更になったときは、遅滞なく郵便かメールで事務局（socio@npo-hokkaido.org）までお知らせください。その際、e-mail アドレスもお忘れなくご登録ください。